

平成 23 年 4 月 1 日発行
第 159 号

康寿診報

編集 / 発行 医療法人社団 康寿会 加藤内科医院

〒421-0301 静岡県榛原郡吉田町住吉 303-1

Tel: (0548)32-0701 緊急用:090-1758-1712 Fax: (0548)32-1280

「“神”の成す業を受け入れ、己の成すべき“事”を再考して」

“天命を知る歳”怒り・怒りを払拭して 自己を実感 再構築し、行動する“事”-

東日本大震災の中、神の下す“天災”と組織の“非”から生じる“人災”を区別して、普段 平時の姿勢を正すべきと考える。下記の二氏の発言 彼らのコアにあるもの 信じて疑わない部分がある。石原慎太郎氏の発言は 大きな批判、そして 数日後撤回する覚悟の上で、ある意味 彼の生き方として 当然の事を述べたように思える。希望で胸をふくらませる若者であれば、神のモンスター性 これを見詰め・知って・考え抜いた上で、己のこの世に活かされ生きる姿勢を質す事、これが出来れば 神に対して 媚・諂う必要は無い、己の心に実直に生きる“事”。その上で 神の采配を待てばよい、これに従えばよい。

「津波で我欲を洗い落とせ」 石原知事「日本に対する天罰」

東京都の石原慎太郎知事は 14 日、東日本大震災への国民の対応について記者団に問われ「我欲で縛られた政治もポピュリズムでやっている。それを一気に押し流す。津波をうまく利用して、我欲をやっぱり一回洗い流す必要がある。積年にたまった日本人の心のあかをね、やっぱり天罰だと思う。被災者の方々はかわいそうですよ」と述べた。

知事は一連の発言の前に、持論を展開して「日本人のアイデンティティーは我欲になっちゃった。アメリカのアイデンティティーは自由、フランスは自由と博愛と平等だ。日本はそんなもんない、我欲だよ。物欲、金銭欲」と語っていた。

同日、この後開いた都庁の記者会見で「天罰」の意味について「日本に対する天罰だ」と釈明。「大きな反省の一つのよすがになるんじゃないか。それをしなかったら犠牲者たちは浮かばれない」と話した。

静岡新聞 P3 (2011.3.15.発行)より抜粋

「言葉が足らずに被災者の皆様、国民、都民を深く傷つけたことをおわびし、発言を撤回する」と述べた。「かつてない困難にある被災者の失意、無念は拝察するにあまりある」とも語った。

日本経済新聞 P23 (2011.3.16.発行)より抜粋

「取り戻したのは「希望」」 村上龍さん、米紙に寄稿

【ニューヨーク共同】17 日付の米紙ニューヨーク・タイムズは、作家村上龍さんが東日本大震災について「失った全ての代わりに日本人が唯一取り戻したのが希望だ」とした横浜市からの寄稿を掲載した。自らの小説で、若者が「この国には何でもあるが、希望だけがない」という内容の演説をする場面を挙げ、逆のことが起きたと述べた。

-中略-

「大地震と津波は多くの生命と財産も奪った。しかし繁栄に心を奪われていた私たちは希望の種を再びまいた。私は信じることを選ぶ」とした。

静岡新聞 P4 (2011.3.19.発行)より抜粋

仏教の基本教義 三法印の一つに“諸行無常”とある。この“意”は「この世のあらゆるものは 変化生滅してとどまらない事」「この世はすべてはかない事」。一寸先に何が待ち受けているか見えない“事”が人の幸せ、人間の能力は限界があり、自然の力は果てない。「目の前で家族をさらわれた人間」絶望を想い遣ると 痛ましさは量り知れない。

“無常”とは「同じ状態が続かない事」。生き地獄のどん底の状態、この今を 活かされ生き抜く“事”。気が付けば 変化したと気付く日が 必ず訪れる。

モンスター的な権利意識旺盛な旧社会 そこで生きた己を猛省し、“ひたむきなもの”に対し冷笑的な風潮を一掃しろ。今 日本人の共有する心の動き “心性: mentalite” の転換期、受け入れ 歩むべし。

廃墟から“新しい芽”が萌え出す。“DNA の廻り”を歓迎。“勇気”を失わない事、一人ひとりが出来る事、これを始める“事”。批判の専門家はダメ、再生の担い手は 個々の“己”の集まり、湧き出た“共助”と“連携”の力を生かし、時代を築こう。

日本人の“魂”は救われ 息衝いている。加藤寿夫

第 82 回睦会のご案内

少ししずつ春めいてまいりました。今年も予定通り春の睦会を開催致します。患者さんの体験談を聞いたり、「低血糖」をテーマに患者さん、先生、スタッフとコミュニケーションを取りながら楽しく会を進めていきます。ぜひ、皆さんお誘い合わせのうえ、ご参加下さい。

- ◆ 開催日:平成 23 年 4 月 16 日(土)
- ◆ 時間:午後 1 時~3 時(受付け開始 12 時 30 分)
- ◆ 場所:吉田町健康福祉センター「はあとふる」



- ◆ 持ち物:糖尿病手帳 または お薬手帳
(自分の飲んでいるお薬がわかるようにしてきて下さい)

参加費は無料、事前の申し込みは不要です。
糖尿病の患者さんはもちろん、ご家族の方、友人の方、糖尿病について知りたい方はどなたでも参加は自由です。当日直接会場にお越し下さい。
今回は、静岡県糖尿病協会 前会長 田中彰さんをお招きして、ご自身の糖尿病に関する体験談をお話していただく予定です。後半は、「低血糖」について、患者さんの体験談を聞いたり、クイズで知識を深めながら楽しく時間を過ごしましょう。

第 82 回睦会プログラム

「開会の言葉」 睦会会長 杉山富三男様

《第一部》 13:05 ~ 13:45

✚ 患者さん体験談
「私と糖尿病」 静岡県糖尿病協会前会長 田中彰様

《休憩》 13:45 ~ 14:00

✚ 血糖測定

《第二部》

✚ 「低血糖について」DVD 観賞 14:00 ~ 14:15

✚ 患者さんの低血糖体験 14:15 ~ 14:25

✚ 低血糖クイズ 14:25 ~ 14:45

✚ 加藤先生のお話 14:45 ~ 15:00

「閉会の言葉」 睦会会員代表 鈴木文夫様



各種ご案内

□ 4 ~ 5 月の臨時休診のお知らせ

4月9日(土)・4月11日(月)

5月12日(木)・5月13日(金)・5月14日(土)はお休みになります。

ご迷惑をおかけしますが、お薬等きらさないようお気をつけ下さい。

□ 各種ワクチン接種

各種ワクチン接種を受け付けています。ご希望の方は予約をお願いします。

一部接種の中止や見合せているワクチンがありますのでご確認下さい。

肺炎球菌ワクチン	8,000 円
破傷風トキソイド	4,400 円
日本脳炎(ジエビツカV)	8,200 円 ¹
A 型肝炎	6,000 円 ¹
B 型肝炎	7,200 円 ¹
Hib ワクチン 中止していますが4月から再開予定	7,000 円 ²
小児肺炎球菌ワクチン(プレナー) 中止していますが4月から再開予定	9,500 円 ²
子宮頸癌(HPV)ワクチン 見合せ 現在品薄のため4月中旬以降に予約を受付けます。	48,000 円 3回接種が必要です。3回分の費用です。
<p>1 4週間あけての2回の接種が必要です。1回分の費用です。</p> <p>2 生後2カ月からの接種が推奨されています。1~4回の接種が必要です。1回分の費用です。</p> <p>吉田町民で対象年齢の人は無料になります。お問い合わせは保健センター健康づくり課へ ☎32-7000 現在は、予約を見合せております。</p>	

このたびの東日本大震災により被災された皆様に

謹んでお見舞い申し上げます。

連日、新聞やテレビで厳しい状況が報道されていますが、被災された方々のご心痛はいかばかりかとお察し申し上げます。この辛い状況を克服できるよう皆で協力し合い、一日も早く被災地の方々が平穩に過ごせる日が来ることを心よりお祈り申し上げます。